

外国語を学びたい方に

音声の不思議

世界の言語を聴き比べてみると、母語とよく似ているなど思えるものと全く違う音が耳に届く時があります。種々の音声に耳を澄ませてみましょう。

富田 かおる 教授

- 出張講義分野
英語音声学
- 研究分野のキーワード
外国語、音声学、英語
- 専門分野
英語音声学



大学ではこんなことを研究しています

母語である日本語と英語の母音特性について音声分析ソフトを使った比較研究を行っています。日本人英語学習者に加え、海外からの留学生のそれぞれの母語と英語との比較も行います。音響音声実験の結果からは、母語の音声体系を保持した英語学習者が多い事が分かってきました。

先生からメッセージ

外国語の音声は母語との違いが大きい場合、どうしても母語とよく似た特徴を身につけがちです。このことから、リスニングやスピーキングで聴き取りが難しい、相手に通じる様に話せない等の問題が多く出てきます。生身の人間よりも優秀なAIが登場した事で、これらの問題の捉え方も変化しています。今を生きる英語学習者として、外国語音声について共に考えていきたいと思えます。

略歴 神戸市外国語大学大学院外国語学研究科修士課程修了。修士(文学)。
神戸学院女子短期大学講師、東京理科大学非常勤講師、米国ハスキンス研究所客員教員、山形大学教授を経て、2026年4月より現職。